

活力伸ばすぐんぐん道路

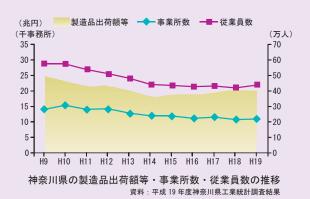
魅力いっぱいわくわく道路

指標 5 IC への 20 分到達圏内

高速道路アクセス向上による 産業や観光の活性化

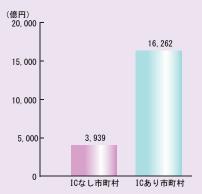
■県内の産業は上向き方向

H14より県内の製造品出荷額等は、回復の兆しが見られます。更なる産業活性化を支援する道づくりが必要です。



■ 高速道路はアクセス性向上に必要 高速道路へのアクセスが良い市町村では、製造品出

荷額等が高くなっています。



神奈川県の IC の有無による製造品出荷額の比較 資料: 平成 19 年度工業統計(経済産業省)

■県内には、多様で豊かな観光資源が存在

神奈川県には県内各地に多様な観光資源があります。毎年年間で約1.6億人の観光 客が各地を訪れます。高速道路によるアクセスの向上が求められます。



片瀬東浜海水浴場



箱根芦ノ湖



地域ごとの観光入込客数 出典: グラフで見る神奈川(2008年3月)

事業例]

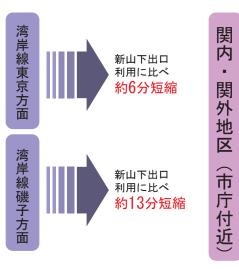
湾岸線方面からの横浜公園出口が開通

首都高速神奈川1号横羽線(湾岸線方面) 横浜公園出口(横浜市中区) 新しくできた「横浜公園出口」を使うと湾岸線から横浜都心部へのアクセスが良くなり、

横浜公園、山下公園、中華街に近くて便利になります。







出典:首都高速道路株式会社



H18年度現況値と変化なし。

■平成19年度の達成度評価

成果指標	H18年度現況値	H19年度目標値	H19年度実績値	
5. ICへの20分到達圏域	60%	60%	60%	
[H15年度現況値:60%]		【変化なし】	【変化なし】	

平成24年度全線開通を目指し、さがみ縦貫道路の整備を推進





愛川トンネル(仮称)

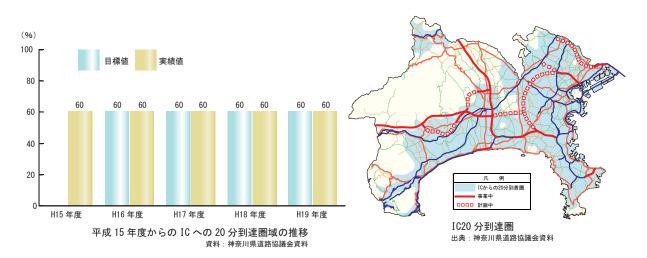


海老名JCT周辺



西久保JCT(仮称)周辺

20分圏域を拡大させる道路の整備がなく達成度は変化なし



■平成16年度からの達成度評価

成果指標		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
5. ICへの20分到達圏域 ^{単位:%}	目標値	. –	60	60	60	60
	実績値	60	60	60	60	60